

柏市議会議員 吉田進 活動報告

◎交通事故対策 (白線が消えている)

南逆井4丁目28・木内酒店 しいの木台4丁目 老人ホームイリーゼ柏しいの木台前T字路交差点

予ねて事故が多く危険個所であることは指摘されており、11月11日にも自転車と軽自動車の事故がありました。白線も消えかかっています。信号機設置の用地が確保出来ない状況ですので、安全対策をお願いしました。

返答 柏警察署に連絡対応を依頼している。

◎なかまち第三公園前交差点の信号機設置・南増尾八丁目道路拡幅・土南部小学校西門から小南山町会に向かう道路の整備等は9月議会にて一般質問、引き続き働きかけてまいります。



◎逆井運動場のトイレ改修

逆井運動場のトイレは狭いうえに和式であるため膝の悪い方や高齢者は使えないとの意見が出されている。現在プールの多目的トイレを使用させて頂いている。しかし、グラウンドゴルフ大会等では約200名の参加者がある。プール開催時のことを考えると、洋式トイレに改修するよう依頼した。

返答 洋式化を進める方向に検討しております



逆井運動場トイレ

◎柏楽園運動場のトイレ

屋外で運動するときトイレは必要です。ところが汲み取り式のトイレのため匂いも含め、不衛生であり近隣は住宅街です。近くに下水設備もあること、またグラウンドゴルフ等で高齢者の使用もあり、水洗トイレの整備を要望しました。

返答 検討して頂くこととなった

◎最近の子どもは和式トイレを使ったことがなく、学校での使用を我慢する子もいるようです。柏市は学校トイレの洋式化を進めており、普及率は53%と近隣市から比べると進んでいます。更に完全普及に努めていきます。また、公共施設内・保育園・公園・運動場・広場等にも洋式トイレ・多機能トイレ(オストメイト対応トイレ含む)水洗化の普及に働きかけてまいります。



柏楽園運動場トイレ

吉田進
プロフィール

◆議員活動…総務委員会、決算審査特別委員会
◆これまで行ってきた地域活動…柏市少年補導員、柏市立酒井根中学校PTA会長、柏市南部地域ふるさと協議会役員、柏市生涯学習推進協議会委員、千葉県薬物乱用防止指導員、柏市高齢者安全安心推進会議委員、柏市民生委員・児童委員、柏市防犯指導員、南増尾町会役員

ご相談がございましたらメールまたは下記にご記入戴きFAX送付下さい。

Eメール yoshida.susumu.2941@gmail.com
FAX 04-7172-0510

柏市議会議員 **柏にパワーを**

ここが原点

吉田進通信

Vol.2
2016.1



〒277-0054 千葉県柏市南増尾1-23-50 TEL・FAX 04-7172-0510
携帯 080-3385-2396 E-mail yoshida.susumu.2941@gmail.com

議会報告のご案内

柏市議会平成27年第4回定例会を11月27日招集により開催されました。12月7日に一般質問させて頂きました。

冒頭 柏駅東口ダブルデッキは交通機能だけである。一定のルールを守ったうえでベンチ等を置き市民の憩う休憩機能を持つ滞留スペースがあっても・・・という話をさせて頂きました。今回は時間に余裕がありましたので2問目3問目と質問させて頂きました。「柏市議会中継」にアップされております。ご覧頂ければと思います。また議会だよりは今回40行のため一部の掲載です。

今回は当選以来携わってきたこと、継続して取り組んでいることも一部載せております。今後も「住んでよかった。住み続けたい。」と思える街づくりに取り組んでまいります。

柏市議会議員 吉田進 市政報告

◎市長への質問

問 柏の農家は昭和50年代から半減している。将来をどう描くか

答 第五次総合計画の基本構想に位置づけ魅力ある産業となるよう施策を取り組んでいく。今後も地域に合わせた魅力あるまちづくりを推進していく。

◎福祉行政

問 周産期母子医療・小児救急医療の進捗状況はどうか

答 周産期母子医療は県で受理され協議検討されているものと認識している。小児救急医療は必要であり重要性は認識している。体制整備に取り組んでいく。

問 難病対象56から306疾病に拡大される。見舞金の準備はどうか。医療意見書を市の負担で考えないか

答 見舞金は減額となるが全対象者にお渡しする。医療意

答 見書の負担は他にも各種公費負担の疾患が多いので十分な検討が必要です。

問 トイレの洋式化と多目的トイレおよびオストメイト対応トイレの設置状況と水洗化の今後の対策はどうか

答 学校トイレは53パーセント普及した、平成34年迄に整備する。近隣センターは一部対応を図っている。充実を検討していき設置場所の情報発信をしていく。運動場、広場等は改修や建て替え計画に合わせ順次進めていく

問 生活保護世帯・生活困窮世帯の中学生・児童の学習支援事業現状と複数会場への検討はどうか

答 名称を柏市学習支援事業とし、7月からの実施であったものを、5月からとする。複数会場での開催を検討している。また、高校中退防止の取り組み、大学進学相談支援等の充実にも取り組んでいきたい。

次ページへ続く→